

ふれあい香川



発行 者

香川県障害者社会参加推進センター
センター長 岡村 隆次〒760-0017 高松市番町1丁目10-35
公益財団法人 香川県身体障害者団体連合会内
TEL(087)862-3540 FAX(087)837-6521
印刷所 (株)成光社

香川県障害者社会参加推進センター

公益財団法人 香川県視覚障害者福祉協会

協会が運営を行っている香川県視覚障害者福祉センターでは、点訳・音訳ボランティアの方々のご協力をいただき、点字・録音図書を製作し、その貸し出しを行っています。また、視覚障害者向け生活用具の紹介・販売を行うとともに、「メーリングリストの登録推進」や「福祉フェスタ」等で会員の交流等に努めています。さらに、デージー図書再生機（プレクストーク）の個別指導や貸し出しなど、視覚障害者の読書環境整備の推進も図っています。

令和8年度の主な行事

開催日	行事名	備考
7月12日（日）	目の見えない方・見えにくい方のための福祉フェスタ	視覚障害者向けの福祉用具の展示会を開催します。
9月6日（日）	ボウリング大会	初めてボウリング大会を開催します。
11月29日（日）	文化祭	各種文化活動の成果を披露します。

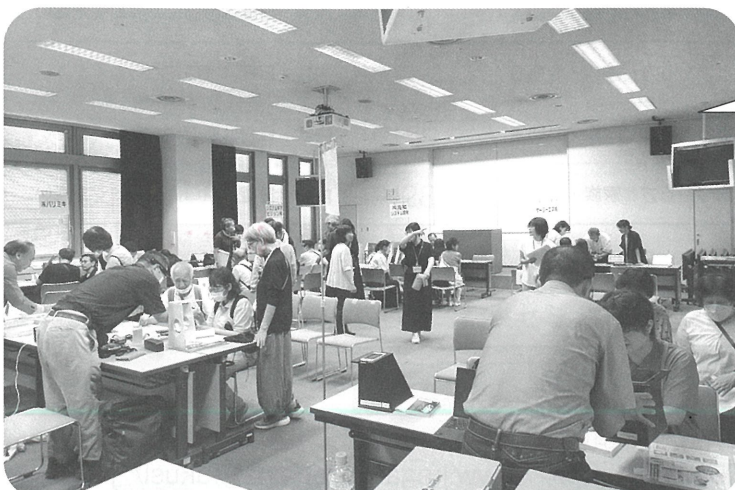
視覚障害者を対象としたリハビリテーション

当センターでは、目の見えない方・見えにくい方を対象に、ICT機器の操作支援を行っています。当センターを会場に、デージー図書再生機・読書器・パソコンの音声ソフトの使い方や、スマートフォンの読み上げ機能の基本操作などを学ぶ個別体験会および相談会を開催しています。

また、点字指導・歩行訓練等を行い、社会復帰の促進に取り組んでいます。
詳しいことは、当センターホームページをご覧ください。

その他の事業

女性協議会：女性会員同士が集まって、手芸、生け花など楽しく活動しています。



令和7年7月に、目の見えない方、見えにくい方のための福祉フェスタを開催し、多くの方々に参加していただきました。



●お問い合わせ先

高松市番町 1-10-35 香川県社会福祉総合センター4階
香川県視覚障害者福祉センター
TEL 087-812-5563 FAX 087-861-1566
ホームページ <https://shikaku.sakura.ne.jp>

かがわ総合リハビリテーション福祉センター



当センターは、障害の種別にかかわらず、障害のある方の健康づくりや社会参加、相互交流を目的とした様々な事業、行政や関係機関・ボランティアなどのネットワークとの連携と協力を通じて、だれもが地域のなかで豊かに暮らせる地域づくりを目指した事業を行っています。どうぞご活用ください。

◆ 障害のある方の社会参加を目的に…

センター内で行っていること

- 貸館（研修室・会議室・調理室・体育館・プール・グラウンド・福祉バス）
- 各種教室（スポーツ・文化・芸術・教養）・スポーツ大会
- 福祉用具相談・ICT相談・自助具相談（くらし快適館・ICTサポートセンター） ■ 交流事業
- 福祉やリハビリ・介護の支援技術についての情報提供・研修などの開催

地域に出かけていって行っていること

- 支援技術研修 ■ 福祉用具相談・ICT相談・自助具相談
- 重度の肢体不自由等のある方の在宅就労支援
- 出前教室・福祉やリハビリ・介護の支援技術についての情報提供・研修などの開催

相談支援

- 障害者相談（障害者生活支援センターたかまつ）
- 高次脳機能障害相談（かがわ高次脳機能障害支援センター）
- 発達障害相談（香川県発達障害者支援センター「アルプスカガワ」）

一般の方へ

- 体験学習や見学を通した福祉学習



【主な年間プログラム】

月	日	曜日	行事名	対象者	備 考
通年	随時		福祉用具・ICT相談	どなたでも	無料、訪問も可能です
通年	随時		どこでも出前講座（一般向け、支援者向け）	どなたでも	内容、日程、費用等は窓口にご相談ください。
8	23	日	第40回香川県障害者水泳記録会	小学生以上の障害のある方	参加費 500 円（保険料等）／人
11	23	月祝	第14回香川県障害者グラウンド・ゴルフ交流大会	障害のある方とその家族・介助者	参加費 500 円（保険料等）／人
2	21	日	第5回香川県インクルーシブフットサル交流大会	立位で安全に競技できる障害のある方とその家族、介助者、チーム関係者	参加費 500 円（保険料等）／人
プール開館 ～11月	水曜 除く		水泳教室、水中運動教室他	障害のある方と介助者 4歳～高齢の方まで	参加費 500 円／人。 ただし、障害のある方は、無料
通年	※教室チラシ 参照		eスポーツ、楽器体験、油絵、盆栽など	障害のある方	費用は教室によって異なります。
通年	※教室チラシ 参照		グラウンド・ゴルフ教室、卓球教室など	障害のある方とその介助者	参加費 500 円／人。 ただし、障害のある方は、無料
通年	予約制		トレーニング相談	障害のある方（高校生以上） もしくは 65 歳以上の方	参加費 500 円／人。 ただし、障害のある方は、無料
～3月	土 7回		観音寺市わくわくスポーツ教室	障害のある方と家族・介助者	無料 内容・日程は窓口にお尋ねください。
～10月	日 5回		坂出市スポーツ教室	障害のある方と家族・介助者	無料 内容・日程は窓口にお尋ねください。
7月～	土 6回		丸亀市えがおでスポレク教室！	障害のある方と家族・介助者	無料 内容・日程は窓口にお尋ねください。
～3月	土または日 12回		三豊市楽しくスポーツ教室	障害のある方と家族・介助者	無料 内容・日程は窓口にお尋ねください。

※開催日は変更となる場合があります。

※教室案内は、前期（4～7月）中期（8～11月）後期（12月～3月）に発行します。

詳しくは福祉センターにお問い合わせください。

【お問い合わせ・お申し込み】

かがわ総合リハビリテーション福祉センター

〒761-8057 高松市田村町1114番地

TEL(087)867-7686 FAX(087)867-0420 URL:<https://www.kagawa-reha.net/fukusi/>

公益社団法人香川県聴覚障害者協会

公益社団法人香川県聴覚障害者協会では、主として手話をコミュニケーション手段としている聴覚障害者への各種支援を行っております。

毎年9月に「手話の日」及び「手話言語の国際デー」の普及啓発イベントも行っています。

聴覚障害者コミュニケーション支援事業

聴覚障害者が日常生活において必要な意思疎通支援事業を実施している香川県並びに各市町及び各種団体等からの依頼を受け、手話通訳者等をコーディネートして手話通訳者を派遣します。

- ①市町意思疎通支援事業
 - ・香川県下各市町手話通訳設置事業
 - ・香川県下各市町手話通訳者派遣事業
 - ・香川県意思疎通支援事業
- ②手話通訳者等派遣事業
 - ・各種団体等への手話通訳者派遣事業
 - ・手話通訳者現任研修会

香川県聴覚障害者福祉センターの管理運営事業

聴覚障害者への情報提供・相談支援、研修室及び情報機器の貸出、文化・学習・レクリエーション支援等を行うための聴覚障害者情報提供施設とそれに付随する事業を香川県より受託されている指定管理者として管理運営を行います。

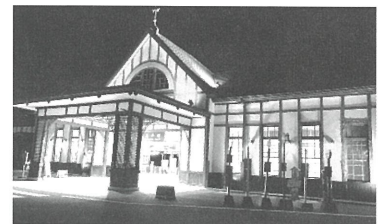
- ①香川県聴覚障害者福祉センター管理運営事業
- ②手話通訳者養成事業（2か所）
 - ・手話フォローアップ講座 6月～11月（6回）
- ③手話奉仕員養成事業（7か所）
 - ・手話ステップアップ講座 9月～令和9年2月（6回）
- ④字幕入りビデオ製作事業
- ⑤字幕入りビデオ貸出事業
- ⑥IT活用支援事業



聴覚障害や聴覚障害者及び手話の普及啓発事業

聴覚障害や聴覚障害者、手話等に関して健聴者に正しく理解してもらうために普及啓発を行い、聴覚障害者が社会参加しやすい環境整備を図ります。

- ①啓発事業
 - ・全国手話検定試験受験者のための学習セミナー（5～1級）8月16日、23日
 - ・全国手話検定試験（5～1級）10月10日、11日、17日
 - ・手話言語の国際デー 9月23日
 - ・親子手話教室 7月26日（2回）、7月29日、8月6日
- ②聴覚障害者や手話に関する刊行物、資料等の紹介
- ③手話講習会等指導事業
 - ・大学や専門学校、各種団体等からの要請に応じて講師の派遣
 - ・小中高等学校への普及啓発のための手話普及啓発員の養成と派遣



JR 琴平駅 ブルーライトアップ

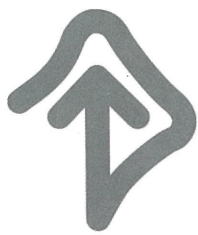
聴覚障害児・者生活支援事業

- ①聴覚障害児・者相談事業
 - ・文化展示 11月14日～28日
- ②高齢聴覚障害者生活支援事業
 - ・若葉の会 毎月第3水曜日
 - ・秋のつどい 11月15日
 - ・聴覚障害者災害対策訓練&情報提供セミナー 2027年1月31日



●お問い合わせ先（香川県聴覚障害者福祉センター）
 〒761-8074 高松市太田上町 405-1
 FAX 087-868-9201 TEL 087-868-9200

香川県中途失聴・難聴者協会



昔は「歳を取ったら耳が遠くなるのは仕方がない」と考えられてきました。しかし、現在では聞こえづらさを感じたら、病院で聞こえの状態を調べてもら

う、必要に応じて補聴器の装用を試すなど早めに対策を取った方が良いとされています。近年の研究では、難聴が認知症のリスクを高める要因の一つであることが分かってきました。

聞こえない、あるいは聞こえにくくなると、家族を含む周囲の人との会話が減り、コミュニケーションが取りにくくなります。

人との交わりが減り、外部からの刺激も少なくなります。こうしたことが認知症のリスクを高める一因になると考えられています。

認知症を予防するためには、人との交流や社会参加を続けることが大切だとされています。

しかし、難聴は目に見えにくい障がいであるため、私たち中途失聴・難聴者協会では、当事者自身が「聞こえない」「聞こえにくい」ことを周囲に伝えることが大切だと考えています。まずは本人が自分の聞こえの程度を理解し、周りに自分が難聴であることや、どのような配慮が必要かを周囲に伝えるための方法を学びます。

また、聞こえに悩む当事者同士が意見交換を行うことで、「悩んでいるのは自分一人ではない」と知ることができ、社会参加への気持ちを前向きにすることにもつながります。

私たち中途失聴・難聴者協会は、聞こえの生活の質（QOL）を向上させ、より良い生活を送れるよう、

難聴に対する社会の正しい理解を広めるための活動を行っています。自分が聞こえないことや聞こえにくいことを知らせ、周囲に理解と配慮をお願いする「耳マーク」の普及・啓発活動も、その取組の一つです。

去年は、香川県立中央病院の言語聴覚士を講師にお招きし、「互いに歩み寄って築く豊かなコミュニケーション」をテーマにご講演いただきました。聞こえにくい人が相手の話を聞き取る努力をすることも大切ですが、一方で、聞こえる人も聞こえにくい人に対して分かりやすく伝える工夫が必要であり、互いに歩み寄って理解を深めることが大切であるとお話いただきました。

本年度も県の委託事業として、いくつかの講演会を企画しています。日程などの詳細が決まりましたら、当会のホームページでご案内いたしますので、ご関心のある方はぜひご参加ください。

また、情報保障として、補聴器や人工内耳を装着している方がマイクの音声をより聞き取りやすくするヒアリングループの設置や、文字通訳支援を行っています。

難聴者のコミュニケーション力の向上を図り、社会参加への意欲を高めるため、皆さんが楽しめる有意義な催しを企画しています。ぜひお気軽にご参加ください。

●お問い合わせ先（香川県中途失聴・難聴者協会）
〒761-0302 高松市上林町 104-2 湯浅方
携帯 050-3605-5454



NPO 法人 香川県知的障害者福祉協会

香川県知的障害者福祉協会は、知的障害児者の人権を尊重し、知的障害児者に関する支援、啓発及び調査研究の事業を行い、福祉向上に寄与することを目的としています。

事業は以下のとおりとなっています。

- ①知的障害児者に対する支援及び啓発普及事業
- ②知的障害児者に関する調査研究事業
- ③知的障害児者を支援する人の資質向上のための研修
- ④苦情解決、サービス評価に関する事業
- ⑤災害等危機に対する管理体制の整備と災害発生時の対応に関する事業
- ⑥知的障害児者福祉事業功労者への表彰事業
- ⑦四国地区内の各種団体との連絡調整事業
- ⑧知的障害児者に係わる施策の推進に関する事業及び関係団体との連絡協力
- ⑨日本知的障害者福祉協会の行う事業への協力と参加などを行っております。

【人材育成委員会】

県内の施設職員（人材育成委員）が中心となり、研修事業の企画・運営を行います。研修会では、各専門職の研修会を実施し、情報共有や意見を交わす、貴重な情報交換とコミュニケーションの場となっています。

【スポーツ委員会】

県内の施設職員（スポーツ委員）が中心となり、スポーツ事業の立案・運営を行います。参加者に安心・安全に楽しんでもらえるよう工夫を凝らした内容を皆で考え実施します。

【防災委員会】

県内の施設職員（防災委員）が中心となり、自然災害・感染症対策等に備えて BCP 計画（事業継続）を作成し、施設間で情報共有を深めて有事の際の連携をはかっています。

【権利擁護委員会】

県内の施設に権利擁護の意識向上と虐待防止のための職場環境作りを進めています。

【四国地区政策委員会】

四国 4 県の代表者が集い、経営・制度委員会、人材育成委員会、スポーツ委員会、防災委員会に分かれ、目まぐるしく変化する制度、環境に対し、最新の情報を共有し、現実に即した改善策を模索します。

【四国地区部会代表者会議】

四国 4 県の代表者が集い、「児童発達支援」「障害者支援施設」「日中活動支援」「就労支援・生産活動」「地域支援」「相談支援」の 6 部会に分かれ、会議を行います。部会ごとのテーマに重点をおいた議論が交わされ、全体会で報告する事で、課題を共有して解決に取り組めます。

●お問い合わせ先

〒761-0101 高松市春日町 1291 番地 1（かすがの里内）
TEL 087-884-7780 FAX 087-884-7781



【令和 8 年度 香川県知的障害者福祉協会 行事等について】

スポーツ	6 月 5 日	第 17 回フライングディスク大会	飯山運動公園体育館
	9 月 19 日	第 27 回香川県障害者スポーツ大会	四国化成 MEGLIO スタジアム
	11 月 20 日	ふれあい体育祭り	高松市民体育館
	1 月 ～ 2 月	施設交流ボウリング大会	丸亀スターボウリング
研 修	8 月 20 ～ 21 日	四国地区知的障害関係職員研修会	愛媛県
	10 月 22 ～ 23 日	第 62 回全国知的障害福祉関係職員研究大会	香川県 サンポート高松
	12 月 22 ～ 23 日	四国地区施設長等会議	香川県オークラホテル丸亀

香川県手をつなぐ育成会活動

香川県手をつなぐ育成会は、知的障害のある人たちが、自分の生まれ育った地域や住みたい場所で、安心して豊かに暮らせるよう、本人とその家族の支援を目的に県内約54支部と連携して活動しています。障害のある人たちの「居場所」と「出番」がある「全員参加型」の共生社会の実現に向けて、障害があっても安心や希望をもてる暮らしと、地域の一人としてともに心豊かに過ごすことができる温かい社会の発展に貢献してまいります。皆さまのご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

◆総会・研修会◆

例年、総会で育成会の活動報告や今年度の活動の内容について検討するとともに、あわせて行政や全国手をつなぐ育成会連合会、各方面から講師を招いて研修会を開催しています。令和7年度は、コロナ禍で開催を見合わせていた研修会を、6年ぶりに開くことができました。香川大学医学部臨床心理学科 心理実践職能学講座 准教授 長谷綾子先生をお招きし、高齢になっても親子がともに生き生きと暮らすための、「心の備え」の大切さについてのお話をしていただきました。



◆育成会大会◆

●第10回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会東京大会（11月8日・9日）

全国大会東京大会が、開催されました。香川県からは、本人大会に2名、一般大会に1名が参加しました。一般の分科会では、各地域の関係機関より、ライフステージに添った実践が発表され、幅広い観点による取り組みから、参考になる視点をいただきました。「本人大会」の分科会では、自分たちの未来を家族と一緒に考えることをテーマに講演会や、兄弟姉妹による互いの幸せな未来をどう創っていくかという発表などが聞けました。

●第13回手をつなぐ育成会中国・四国大会／「すまいる大会」島根大会（10月18日・19日）

中国・四国大会島根大会が松江市で開催され、香川県より34名が参加しました。一般の第2分科会では、香川県から障害者就業・生活支援センターオリーブが行っている支援について発表しました。他県の卒業後の学びの機会や事業所の取り組みなど、就労スキルを高めるための支援についての発表もあり、本人の思いを大切にしたい支援や人的・物的環境整備への取り組みなどが熱く語られ、個々が輝けるような社会参加への機会構築の大切さを再確認しました。「すまいる大会」の分科会では、それぞれの地域で働きながらいきいきと暮らす7名の仲間と本会本人の会『夢の翼』会長の渡邊卓巳さんが、自分らしい暮らし方について発表しました。会場からもたくさんの声が上がリ、明日につながる有意義な会となりました。



◆知的障害者相談員研修◆

主に知的障害者の保護者から選ばれた県下29人の相談員が、障害者の人権や財産に対する侵害事案等の早期発見と関係機関への迅速な情報提供を行うために活動しています。知的障害者の思いにそった日常的相談支援活動を円滑に行えるよう、ネットワークの形成や身近な支援につながる研修を行っています。障害者を支える取り組みについての学習会やグループホームなどの施設見学は知識を深め、実践に役立っているとの声をいただいています。令和7年度第1回は、講師に香川県障害福祉相談所 福家裕司所長をお招きし、相談所の機能や業務、障害者手帳の県内の交付現状、権利擁護センターの虐待防止法や差別解消法に基づく様々な支援など、詳しくご説明いただきました。また、相談所はあらゆる障害の相談に対応しており、10人の相談があれば10のケースがありますが、どんな方にも寄り添い次の支援につなげていくというセーフティーネットとしての役割を、事例を交えながらお話しくださしました。第2回目は、一般社団法人おじよ地域福祉支援会が運営する「グループホーム茶花（ちゃか）」におじゃまし、ホームの見学と、太田順子代表理事よりグループホーム開所に向けて、親、兄弟が仲間とともに奔走した思いをお聞きしました。支援者の方からは、どんなに障害が重くても「自分の意志で決めていく」ことを大切に、一人ひとりが大事にされる支援や取り組みについてお話しいただきました。それぞれの研修後の各地域での相談員活動報告及び情報交換会では、相談活動の問題点などについて情報交換が行われ、活動に活かせる研修会ができました。



◆本人活動支援事業◆ *本人の会『夢の翼』は、一緒に活動する仲間を募集しています。ぜひご連絡ください。



働きながら自分らしく心豊かに暮らすことを目標に、本人の会『夢の翼』は活動しています。生活に役立つ勉強会や親睦を深める楽しい交流会の中で、多くの仲間とのつながりが広がっています。行事は年4回あり、総会、勉強会、本人大会、交流会を行っています。令和7年度は、総会の調理実習で、キーマカレーを作り、交流会ではボウリング（丸亀スターボウル）、勉強会、相談支援専門員のひとりの話し合いをしました。また「すまいる大会」島根大会に9名が参加し、分科会や思い出旅行、夜の懇親会などで多くの仲間たちと有意義な交流ができました。

◆軽スポーツ大会 ボウリング大会◆

軽スポーツ大会は、県内の約13の事業所が集まり、利用者、支援者、ボランティアなど、総勢約200名が、ボウリングで盛り上がりします。会場の広さの都合で2日に分けて開催し、令和7年度の参加利用者は158名。普段はなかなか会えない事業所間の親睦を深めることができました。また、ストライク・スベアには賞品が贈られ、そのたびに歓声が上がりました。

令和8年度 香川県手をつなぐ育成会活動 主な活動予定

月	日	曜日	行事名	開催場所
6	7	日	『夢の翼』総会	香川県社会福祉総合センター
	12	金	育成会活動代表者会議	かがわ総合リハビリテーションセンター
	23	火	育成会活動総会・研修会（講師：香川大学 坂井 聡 氏）	かがわ総合リハビリテーションセンター
9	19	土	第27回香川県障害者スポーツ大会	香川県立丸亀競技場（四国化成 MEGLIO スタジアム）他
	14	月	第1回知的障害者相談員研修	かがわ総合リハビリテーションセンター
10	7・8	水・木	第29回軽スポーツ大会 ボウリング大会	太洋ボウル
	23～26	金～月	第25回障害者スポーツ大会 青の煌めきあおもり障スポ2026	青森県
	未定	日	『夢の翼』交流会	未定
11	1	日	第11回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会神戸大会	神戸文化ホール他（兵庫県神戸市）
	15	日	第14回手をつなぐ育成会中国・四国大会徳島大会	徳島市
12	6	日	第25回香川県本人大会	かがわ総合リハビリテーションセンター
1	未定	未定	第2回知的障害者相談員研修	未定
	29	金	香川県知的障害児者生活サポート協会助成事業共催研修会	かがわ総合リハビリテーションセンター
2	7	日	『夢の翼』勉強会	かがわ総合リハビリテーションセンター

香川県精神障がい者家族連合会

令和8年度家族学習会の日程が下記の通り決まりました。

今年は西谷先生（四国学院大学）が多忙の為、年4回の勉強会となり（5月、8月、11月、2月）他の月は各地区家族会の場所での開催予定です。

県全体のつながりを広めようとみんなが考え日程を組みました。ぜひ皆様の御参加お待ちしております。

10月、12月、1月、3月はまだ未定です。

2026年度 家族学習会 年間計画表

月 日	内 容	備 考
4月25日（土）	第一回家族会開催・年間計画作成	場所：坂出交流スペース（白梅会）1：00～
5月30日（土）	精神保健福祉の動向 / 分かち合いミーティング	場所：たんぼぼ 2：00～
6月20日（土）		場所：坂出交流スペース（白梅会） 1：00～3：00
7月2日（木）		場所：菜の花の会 1：30～
8月29日（土）	精神保健福祉の動向 / 学び合いミーティング	場所：西讃観音寺（ひまわりの会）2：00～
9月19日（土）		場所：むつみ会 2：00～
11月28日（金）	精神保健福祉の動向 / 支え合いミーティング	場所：たんぼぼ 2：00～
2027年 2月27日（土）	精神保健福祉の動向 / リフレクション	場所：さぬき市 婦人の家（あけぼの会） 2：00～

■ 場所：NPO 法人サヤたんぼぼ交流室

■ 時間：14:00～16:00（原則）

■ 対象：精神障がいを持つ人の家族

■ 理念：家族同士の相互理解（分かち合い）、相互学習（学び合い）、相互支援（支え合い）の場であることを基本原則とする。

■ たんぼぼの住所 〒763-0066 丸亀市天満町1丁目2-31

香川県精神障害者家族連合会	吉村美登利	（代表連絡先）087-831-1978（むつみ会）
あけぼの会	竹内 純子	さぬき市
むつみ会	吉村美登利	高松市
コスモス会	休 会	琴平町
白梅会	河崎 春海	坂出市
ひまわり会	石川 素子	観音寺市
もみじ会	高橋けい子	小豆島町
つくし会	鎌田 康子	丸亀市
なの花の会	井元 洋子	綾川町

●お問い合わせ先

〒760-0054 高松市常磐町2丁目10-33（むつみ会）
TEL 087-831-1978 FAX 087-831-1978

香川喉友会

香川喉友会は音声機能障害者の団体です。

声を出す機能を失った会員が、声の再生習得のために発声教室を毎月2回行っております。会場は、高松市かがわ総合リハビリテーションセンターと丸亀市香川労災病院管理棟の2ヶ所を利用しております。

言語発声障害者が、食道発声や人工喉頭発声を習得して、幸せな人生が送れる様になることを目指しております。



高松教室		丸亀教室	
月	予定日	月	予定日
5	12・26	5	8・22
6	9・23	6	12・26
7	7・21	7	10・24
9	1・15	9	11・25

●お問い合わせ先 〒762-0033 坂出市谷町1丁目9-46 香川喉友会事務局 TEL・FAX 0877-46-4452

公益財団法人 香川県身体障害者団体連合会

本連合会は、次のような活動を行っています。多数のご参加等をお願いします。

■ 身体障害者福祉大会

障害者問題に対する県民の理解を深めるために、県福祉大会を開催しています。

また、全国大会や中・四国大会に参加をし、一致団結して障害者福祉の向上を図っています。

■ スポーツ振興事業

身体障害者のスポーツの振興を図るため、指導者の育成と地区スポーツ大会や各種スポーツクラブの活動に対して助成を行っています。

■ 身体障害者相談員

各市町長に委嘱された身体障害者相談員の活動を支援するために研修会を行っています。

また、中・四国ブロック相談員研修会が各県持ち回りで開催されており、相談員の一層の資質向上を図っています。なお、本年は10月8日に香川県内で開催予定となっております。

■ 女性部の活動

各市・町の女性部活動を充実強化するため、リーダー研修会や女性部地域交流会等を行っています。

■ 広報誌の発行

社会参加推進協議会を構成する各障害者団体の活動状況、行事予定等を掲載した「ふれあい香川」の発行や、障害者の日常生活に役立つ情報源として「福祉便覧」を作成し提供しています。

また、本会の活動状況や役立つ情報を掲載した機関紙「道しるべ」を年2回発行しています。

■ 「JRジバング倶楽部」(特別会員)のあっせん

女性55歳以上、男性60歳以上の方で、全国のJRを利用する際に、特急料金などが割引になる特別会員のあっせんをしています。

■ 主な行事日程

行 事 名	月 日	場 所
第27回香川県障害者スポーツ大会	9月19日	県立丸亀競技場他
中・四国地区身体障害者相談員研修会	10月8日	県社会福祉総合センター
女性部全体地域交流会	10月20日	県社会福祉総合センター
全国障害者スポーツ大会	10月23日～26日	青森県内
第50回中・四国身体障害者福祉大会	11月6日	広島県三次市三次市民ホールきりり
第56回香川県身体障害者福祉大会	12月4日	綾歌郡宇多津町ユーブラザうたづ

●お問い合わせ先 香川県身体障害者団体連合会事務局
高松市番町1丁目10番35号(県社会福祉総合センター5F)
TEL 087-862-3540 FAX 087-837-6521

